細則第２号様式（第５条関係）

（表）

令和　　年　　月　　日

鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の（被害防止の捕獲）許可申請書

　(あて先)　津市長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ほか　　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職　　業

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　生年月日　　　年　　 月　　 日生

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第９条第１項（同法第９条第８項及び鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第７条第７項）の規定により、鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量 |  |
| 捕獲等又は採取等の目的 | 被害防止の捕獲（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 捕獲等又は採取等の期間 | 年　　 月　 　日から　　年　　 月　　 日まで　　 日間 |
| 捕獲等又は採取等の区域 |  |
| 捕獲等又は採取等の方法 |  |
| 捕獲等又は採取等した後の処置 |  |
| 鳥獣保護区等において、捕獲等又は採取等しようとする場合にあってはその旨 |  |
| 狩猟免許の種別、番号及び交付年月日 |  |
| 銃器を使用する場合は、猟銃・空気銃所持許可証の番号及び交付年月日 | 所持許可証番号 | 第　　　　　号 |
| 交付年月日 | 年　　月　　日 |
| 狩猟免許を受けている場合は、当該免許の種類、免許を与えた知事名、狩猟免状の番号及び交付年月日 | 免許の種類 |  | 交付知事 |  |
| 免状番号 | 第　　　　　号 |
| 交付年月日 | 年　　月　　日 |
| ※許可証交付年月日 | 年　　月　　日 | ※番　号 |  |

（規格Ａ４版）

（裏）

　添付書類

　　１　鳥獣を捕獲等する事由を証する書類（被害証明書及び被害防止の鳥獣捕獲依頼書）

　　２　申請者が共同して捕獲しようとする場合にあっては、「鳥獣の捕獲等及び鳥獣の卵の採取等の許可申請者名簿（別紙１）」

　　３　法人申請の場合にあっては、「鳥獣の捕獲等及び鳥獣の卵の採取等の従事者名簿（別紙２）」及び「被害防止の捕獲実施計画書」

　　４　捕獲等又は採取等をしようとする区域を示す図面

　注１　申請書の提出は、事務処理に要する期間を考慮してください。

　　２　法人申請で、従事者証の交付申請も同時に行う場合にあっては、（同法第９条・・・）を外し、従事者証の交付申請を同時に行わない場合若しくは個人申請の場合は（同法第９条・・・）内の文字を抹消してください。

　　３　法人申請の場合には、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記入してください。

　　４　捕獲等の頭（羽・個）数は、各人別に割り振られた頭（羽・個）数を記載してください。

　　　　また、1頭を共同で捕獲等するような場合においては、合計〇人で1頭というように記載してください。

　　５　捕獲等又は採取等の目的欄の（　）には、被害作物等を記載してください。

　　６　捕獲等又は採取等の期間は、必要な期間としてください。

　　７　捕獲等又は採取等の区域は、被害地域が小面積に限られる場合には、大字名又は字名まで記載してください。

　　８　捕獲等又は採取等の方法欄には、使用する捕獲用具の名称及び設置方法等を記入してください。

　　９　処置欄には、捕獲個体の捕獲後の処置の方法について記入してください。

　　10　鳥獣保護区等の記入欄には、鳥獣保護区、休猟区、公道、自然公園法第14条第1項の特別保護地区、都市計画法第4条第6項の都市計画施設である公共空地その他公衆慰楽の目的で設けられた園地であって囲い又は標識によりその区域を明示したもの、自然環境保全法第14条第1項の原生自然環境保全地域、社寺境内、墓地、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限区域又は猟区内において捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、その旨を記載してください。

　　11　※印欄は、記載しないでください。

　細則第２号様式　別紙１　鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の許可申請者名簿

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 住　　　所 | 氏　　　名 | 印 | 職　業 | 生年月日 | 捕獲等をする鳥獣又は採取等をする鳥類の卵の種類及び数量　 | ※銃器を使用する場合 | ※狩猟免許を受けている場合 | 備考 |
| 所持許可証番号 | 交付年月日 | 銃砲の種類 | 免許の種類 | 交付知事 | 番　号 | 交付年月日 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

　※印については、必要に応じ記入してください。

　細則第２号様式　別紙２　鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の従事者名簿

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 住　　　　　所 | 氏　　　名 | 印 | 職　業 | 生年月日 | ※銃器を使用する場合 | ※狩猟免許を受けている場合 | 備考 |
| 所持許可証番号 | 交付年月日 | 銃砲の種　類 | 免許の種　類 | 交付知事 | 番　号 | 交付年月日 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

　※印については、必要に応じて記入をしてください。

第２号様式（第５条関係）

被害証明書及び被害防止の捕獲依頼書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　被害者（氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（住所）

鳥獣による被害状況については、次のとおりです。

|  |  |
| --- | --- |
| 被害時期（年月日、頻度等） |  |
| 被害を受けた場所 |  |
| 加害鳥獣名 |  |
| 被害の対象（農林水産物の種類等及びその状況等） |  |
| 被害の程度 | （被害面積） |
| （被害額等） |

（注）農業共済等の第三者機関により被害を証する書面等がある場合は、その写しを添付すること。

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第９条に規定する鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等の実施を次の者に依頼します。

|  |  |
| --- | --- |
| 被依頼者（捕獲実施予定者） | （氏名） |
| （住所） |

（注）被依頼者（捕獲実施予定者）が決まっている場合は、その者の氏名及び住所を記入すること。

（被害者自らが鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等の実施を行う場合は記入しない。）

被害防止の鳥獣捕獲許可申請時添付書類

* 鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の（被害防止の捕獲）許可申請書（細則第２号様式）
* 鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の許可申請者名簿（細則第２号様式別紙１）
* 鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の従事者名簿（細則第２号様式別紙２）
* 被害防止の捕獲をする区域又は場所を明らかにした図面

（縮尺５万分の１以上の地形図等を使用し、被害箇所及び銃器以外の捕獲用具（網・わな等）の設置箇所を図示。環境省発行の都道府県別メッシュマップの使用をおすすめします。）

* 銃器以外の方法による被害防止の捕獲の場合にあっては、当該方法を明らかにした図面

（網・わな等の捕獲用具の名称、その他構造及び設置状況などの概略を図示。）

* その他許可権者が必要と認める書類**（指示があった場合のみ提出又は提示してください。）**

〈該当する書類の例〉

* + 被害証明写真
	+ 狩猟免状
	+ 猟銃・空気銃所持許可証
	+ 被害防止の捕獲により生ずる損害の賠償に関する証明書類（以下のいずれか）

・狩猟災害共済事業被共済者証

・賠償責任保険証券

・ハンター賠償責任保険付保証証明書

・その他損害の賠償を約することについて証する書面　　など

**捕獲報告の方法について**

　許可証の交付を受けた者は、**許可の効力を失った日(\*1)から30日以内に、次の方法により捕獲報告**をしなければなりません。

\*1　許可の効力の失った日とは、被害防止の捕獲の頭(羽・個)数が捕獲許可された数に達した日又は許可期間の満了日のことを指します。

1. **許可証とともに交付された許可区域図面を使用**してください。（許可証の捕獲報告欄に記入する必要はありません。）
2. **許可区域図面に、被害防止の捕獲をした日時、地点、鳥獣の種類、捕獲等の頭(羽・個)数、被害防止の捕獲後の処置概要、その他許可権者から指示された事項を記入**してください。
3. その他次の事項にも留意してください。

ア　複数の方が共同で捕獲された場合は、代表者又は実際に射止めた方いずれか１名が捕獲報告をしてください。

イ　許可区域図面に書ききれない場合は、図面をコピーする等して記入してください。その際には、報告する図面の枚数が全部で何枚あるか判るようにしてください。